

## 平成 25 年度歯科衛生士フォローアップセミナーアンケート集計結果・考察

(アンケート回収数、全参加者 306 名中・衛生士 139・学生 135 計 274 名)

(1) 本日のセミナーを何で知りましたか (複数回答可)

(衛生士 139 名 合計回答数 146、無回答 3 名)

小枝会 DM	県支部 DM	ポスター	インターネット	知人の紹介	学校より	その他
27 名	82 名	1 名	1 名	18 名	10 名	7 名
19.9%	60.3%	0.7%	0.7%	13.2%	7.4%	5.1%

学校より 10 名 愛知学院 4 名、名古屋市 4 名、ユマニテク 1 名、大垣女子短大 1 名

その他 衛生士会 7 名

※学生 135 名はすべて学校より

(2) 出身校を記入してください (衛生士 139 名、無回答 1 名)

愛知学院大学	愛知県立	名古屋市	名古屋デンタル	ナゴノ福祉
48 名	12 名	13 名	21 名	6 名
34.8%	8.7%	9.4%	15.2%	4.3%

ユマニテク	三河歯科衛生	豊橋歯科衛生士	大垣女子短大	その他
3 名	5 名	4 名	6 名	20 名
2.2%	3.6%	2.9%	4.3%	14.4%

その他 20 名

- ・岐阜県立衛生専門学校 8 名
- ・朝日大学歯科衛生専門学校 4 名
- ・埼玉歯科衛生専門学校、鶴見大学女子短期大学、長野県公衆衛生専門学校、四日市歯科衛生士専門学校、三重県立公衆衛生学院 各 1 名
- ・無記入 3 名

※学生 135 名の内訳

愛知学院 2 年	愛知学院 3 年	名古屋市 1 年	名古屋市 2 年	名古屋市 3 年	ユマニテク 3 年	三河歯科衛生 2 年
2 名	1 名	49 名	28 名	44 名	10 名	1 名
20.0%	34.8%	12.2%	7.4%	7.0%	13.7%	3.7%

(3) 本日の講演に関して

(衛生士 139 名 無回答 3 名)

満足	やや満足	普通	やや不満	不満	その他
74 名	34 名	23 名	3 名	1 名	1 名
54.4%	25.0%	16.9%	2.2%	0.7%	0.7%

満足の意見としては、患者の思いに応えることがすばらしい、実際の診療に対して参考になった。不満の意見としては、本やスケーラーのセールス、宣伝が多いが占める。

(学生 135 名 無回答 1 名)

満足	やや満足	普通	やや不満	不満	その他
77 名	38 名	19 名	0 名	0 名	0 名
57.5%	28.4%	14.2%	0.0%	0.0%	0.0%

意見としてはほぼ肯定的で、実際臨床に出たら役立てたい、ブラッシングやスケーリングについて理解が深まった、症例ごとにモチベーションを変える必要があるなど。

(4)講演「患者満足度を高めるために必要な能力と実力」の内容に関して

(衛生士139名 無回答4名)

分り易かった	普通	難し過ぎた	その他
98 名	33 名	0 名	4 名
72.6%	24.4%	0.0%	3.0%

初心に帰って SRP の手技がわかった、患者に対する接し方が理解できたという意見が多いのに対し、その他では SRP の手技の説明に理解ができないこと、学生がいることもあるためなのか、内容に少し物足りないという意見も散見された。

(学生 135 名 無回答 1 名)

分り易かった	普通	難し過ぎた	その他
93 名	34 名	4 名	3 名
69.4%	25.4%	3.0%	0.7%

学生であるためなのか、臨床に即した講演に感動したり、早く実践したいというような初々しい意見が多数みられた。

(5)本会では今後も「歯科衛生士フォローアップセミナー」開催を計画していますが

1)今後も「歯科衛生士フォローアップセミナー」に参加してみたいと思いますか

(衛生士 139 名 無回答 5 名)

参加したい	参加しない	分からない	その他
110 名	1 名	22 名	1 名
82.1%	0.7%	16.4%	0.7%

その他 機会があれば

(学生 135 名 無回答 4 名)

参加したい	参加しない	分からない	その他
88 名	5 名	37 名	1 名
67.2%	3.8%	28.2%	0.7%

その他 予定が空いている日であれば

2) 今後受講してみたい内容があればご記入ください。また、今回の続編を受講したい場合はその旨御記入ください

(衛生士回答数 27)

- ・長谷氏の続編希望 (7 件)
- ・講演者について  
土屋和子氏 (3 件)、安生朝子氏 (3 件)、山本浩氏、田嶋菜穂子氏、水木さとみ氏、川嶋りつ子氏、浜島由美氏
- ・講演内容について  
訪問口腔ケアについて  
SRP について、ユニバーサルキュレットの使い方について  
モチベーション、患者との関わり方や対応について  
T B I について  
レントゲンの読み方について小児への対応について  
矯正治療患者に関して

(学生回答数 6)

- ・講演者について 土屋和子氏 柴田享子氏 (訪問歯科衛生士)
- ・講演内容について コミュニケーションについて MFT について  
海外で働いている衛生士について

(6) 大変失礼とは思いますが、年齢、勤務期間、離職期間をご記入下さい  
年齢 (衛生士 139 名 22-55 歳 無回答 8 名)

21~25 歳	26~30 歳	31~35 歳	36~40 歳	41~45 歳	46~50 歳	51 歳~
45 名	17 名	14 名	16 名	19 名	12 名	8 名
34.4%	13.0%	10.7%	12.2%	14.5%	9.2%	6.1%

【現在の状況】(衛生士 139 名 無回答 11 名)

1) 就業中の方 (128 名全員)

勤務年数

~2 年	~5 年	~10 年	~20 年	~30 年	それ以上
29 名	25 名	29 名	29 名	12 名	2 名
22.7%	19.5%	22.7%	22.7%	9.4%	1.6%

休職歴

なし	~1 年	~2 年	~5 年	~10 年	~20 年	それ以上
88 名	6 名	5 名	7 名	14 名	7 名	1 名
68.8%	4.7%	3.9%	5.5%	10.9%	5.5%	0.8%

(7) 現在の仕事を長く続けるために大切なことは何でしょうか？（複数回答可）

(衛生士 139 名 合計回答数 459、無回答 1 名)

勤務時間	賃金	休日	人間関係(スタッフ)	人間関係(院長)	その他
95 名	64 名	57 名	127 名	100 名	16 名
68.8%	46.4%	41.3%	92.0%	72.5%	11.6%

その他・仕事のやりがい、自分次第 5 名 ・院長の治療方針、考え方 4 名  
 ・産休。育休に理解がある所 3 名など

(学生 135 名 合計回答数 367、無回答 24 名)

勤務時間	賃金	休日	人間関係(スタッフ)	人間関係(院長)	その他
67 名	58 名	57 名	99 名	79 名	7 名
60.4%	52.3%	51.4%	89.1%	71.2%	6.3%

その他・学生のためよくわからない 4 名  
 ・医院の環境、考え方、整備 ・滅菌がしっかりしている所 ・年金制度

(8) 結婚・出産などを機に離職し、その後、再就職する場合何を重要視しますか？（複数回答可）

(衛生士 139 名 合計回答数 387、無回答 5 名)

勤務時間	賃金	休日	治療方針	人間関係	その他
120 名	56 名	69 名	38 名	92 名	12 名
89.6%	41.8%	51.5%	28.4%	68.7%	9.0%

その他・子供がいることに対して理解して、休みが取れる 8 名  
 ・医院の立地、通勤時間 3 名 ・自分自身がスキルアップできる所

(学生 135 名 合計回答数 152、無回答 12 名)

勤務時間	賃金	休日	治療方針	人間関係	その他
109 名	60 名	76 名	15 名	77 名	4 名
88.7%	48.8%	61.8%	12.2%	62.6%	3.3%

その他・学生のためよくわからない 3 名 ・自宅から通いやすいかどうか  
 ・今後子どもができた場合に休みに融通がきくのかどうかという意見が多数

(9) その他ご意見をお聞かせください

(衛生士 回答数 25)

- ・「もっと先生のお話を詳しくききたかった。」続編を希望される意見。
- ・「ありがとうございました」「勉強になりました」など講演に対する感謝の言葉。
- ・特に患者へのモチベーションや SRP をもっと積極的に行いたいという前向きな意見。
- ・無料のセミナーをもっと開催して欲しい。2 名などセミナーの継続を望む声。

一方

- ・封筒や袋が欲しかった。学生の私話がうるさい。会場が寒い。 各 2 名
- ・後ろの方だとスライドが見えない、スライドが見にくかった。
- ・内容が易しすぎて、期待していた講演ではなかった。 など

(学生 回答数 27)

- ・ 講演内容も基礎的な部分が多いこともあり、よくわかりました。ありがとうございましたという肯定的な意見、感謝の言葉が圧倒的に多い。

一方

- ・ 会場が寒い。8名 ・ スライドが見にくい。5名

## 結果と考察

今回も前回同様、県下衛生士学校同窓会の協力により、333名（内訳：歯科衛生士・歯科衛生学科生 306名、歯科医師 27名）の受講者があり、大盛況であった。

今回も歯科衛生士参加者に対しアンケートを実施し、今回は衛生士と学生とで分けてアンケート集計を行った。参加受講者の構成は、アンケート集計（参加者 306名中 274）から鑑みる限り学生が半数近くを占め、衛生士の年齢構成も20歳台が約半数で若い参加者が多かった。しかし、30歳代、40歳代、50歳代と各年代満遍なく参加されていたこともあり、常連の方や年齢に関係なく歯科衛生士としてのスキルアップを望む受講生が多いことが窺える。また、小枝会の後援とのことで、小枝会参加者が一番多い結果でもあった。

講演内容については、「満足」「やや満足」で約8割であるが、学生よりも衛生士の方がやや満足度の低い結果が得られた。また約7割の方が「分り易かった」との回答だが、逆に衛生士よりも学生側にやや難しいという結果が得られた。また、衛生士では8割以上の受講者に今後も「参加したい」という意見をいただいたものの、学生では7割を満たなかった。本セミナーの継続性が必要であるものの、講演内容によっては今後の参加者の増減が大きくなることが窺える。今後の講師には、以前お呼びした土屋氏、安生氏など衛生士界の著名でオールラウンドの内容に話せる講師希望が見られた。

就職希望状況については、衛生士、学生ともに前回までのアンケート結果同様で比率等も大差はなく、歯科衛生士が勤務する歯科医院の選択基準として、賃金体系も大切であるが、人間関係が重要視される一方、カムバック後の再就職に関しては、人間関係よりも勤務時間が重要視されている。ただし、学生の中には将来の就職についての青写真が描けていないと思われる意見もみられ、どうしても学生だから勉学に忙しいためか、「わからない」という4名も今回のアンケート結果から無視できない意見であることを気に留めたい。

あと、その他の意見として会場が寒い意見が散見した。会場の空調がオートであるため、これ以上温度を上げることができなかったことも反省点であった。

## 総括

歯科衛生士フォローアップセミナーも第8回となり、今回も333名が受講した。ほぼ毎回参加いただいている受講者も見られるが、意見の中では学生には難しいが衛生士には易しすぎることも窺えるため、今後は学生と衛生士とで内容を分けて行う必要があるのかもしれない。また、12月開催であると会場が寒いこと、年末で忙しいことがあるのか参加者も微減した。今後はこれまで同様11月開催に戻す必要があると思われる。

資料作成 渉外